

近畿

近畿の景況は、公共工事が弱含んだものの、個人消費が緩やかな持ち直しの動き、生産活動が回復に向けた動きとなるなど、**持ち直し**。

個人消費は、乗用車販売が減少し、衣料品を中心に大型小売店販売も減少したものの、コンビニエンスストア販売やドラッグストア販売が増加するなど、緩やかな持ち直しの動き。**住宅建築**は、持家、貸家、分譲住宅いずれも増加するなど、足許増加。**設備投資**は、大企業・中堅企業を中心に投資を積み増す動きがみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。**公共工事**は、国、独立行政法人等、府県、市町村が減少するなど、弱含み。**輸出**は、台風に伴う空港閉鎖により、電気回路機器、半導体等電子部品が減少するなど、増勢鈍化。

生産活動は、繊維、化学が減少したものの、電子部品・デバイス、輸送機械が増加するなど、回復に向けた動き。**観光**は、台風の影響などから入込客や宿泊客が減少するなど、弱含み。**雇用**は、有効求人倍率が高水準で推移するなど、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								